

新LRP iX8シリーズ チームソフトウェアV2.6

私達は、LRP iX8 V2と共に、iX8スピードコントロールシリーズのための新v2.6チームファームウェアの全てをご紹介できることを、誇りに思います。主に新iX8 V2のために開発されている一方で、あなたはまた、この更新プログラムをあなたの元のiX8にインストールして、その新機能の利益を得ることができます。

初期ドライブモードは、スムーズな初期スロットルパワーと積極的な加速の間であなたが選択できるように追加されており、iX8シリーズを異なるグリップ条件においてより汎用性の高いものにします。新開発の専用1/8ブレーキは、非常にリニアで強力なブレーキ性能を提供します。

フローファームウェアv1.5で知られる、インテリジェントブレーキリバースv1.0アルゴリズムも同様に、増大したリバーススピードと新電力プロファイル値が、さらにあなたの全体的な運転経験を強化します。

また、このアップグレードでは、iX8シリーズの2S / 3S / 4S / 6Sの自動バッテリー検出を導入します。そしてそれはあなたのために適切なバッテリー分離電圧を調節して引き継ぎます。分離があなたのバッテリー保護に効き始める際には、あなたはまたさらに30秒間、減速運転することができます。このことは、実際のシャットダウンの前、あなたの車をセーブ位置に得ることができます。

要するに、ファームウェアv2.6は、あなたのiX8やiX8 V2速度コントローラの可能性を完全に利用するためのツールをあなたに与えてくれます。今、これらのツールを効果的に使うのはあなた次第です。一切の妥協をせず、継続的に設定を微調整し、新しい制限へあなたのESCと自分自身をプッシュしてください！



ファームウェア: v2.6

製品: iX8
iX8 V2

種類: チーム・ソフトウェア

品番: 80880
80881

主な改善点

- ・ 初期駆動モード
- ・ 1/8使用に特に開発された新ブレーキ
- ・ インテリジェントブレーキリバース V1.0
- ・ 2S / 3S / 4S / 6S用自動バッテリー検出
- ・ 追加30秒スロー駆動機能を備えた低電圧保護

IX8シリーズ・TEAMソフトウェアV2.6の機能 補足説明

MODE 1	MODE 2	MODE 3	MODE 4
ドライブモードプロファイル (v2.6⇒更新機能) あなたのスピードコントローラーを全てのアプリケーションに調整可能にします。必要とするモーター回転方向に関係なく、リバース希望でもそうでなくてもあなたはそれに応じて設定することができます。あなたがニトロ車両から使用するだけフォワード/ブレーキを使用する予定の場合、リバースを無効にすることができます。CWモーター回転は、通常センサ付きブラシレスシステムを使用できないリバースギアボックスを搭載したモデルのために利用可能です。	初期駆動(v2.6⇒新機能): 初期スロットル電力割合を定義します。これはスムーズなスロットルや積極的な加速を調整することができます。 推奨設定: 低フリップのためのスムーズな感触に: 0-2 高グリップ力を発揮する積極的な感触に: 2-4 ご注意: より高い初期駆動設定はモーター温度を大幅に増加させます。 高い初期駆動設定を実行している場合、モーター温度保護は常にアクティブでなければなりません!常に正しい初期駆動値を調整するために、モーター温度を監視して下さい!	電力プロファイル (V2.6⇒更新機能) スピードコントローラの感触をお好きなように調整可能です。 あなたの走行が滑面または高牽引面上かどうか、あなたのためのプロファイルが組み込まれています! 値が高いほど、より全体的なパワーとより積極的なスロットルレスポンスを意味します。 値1=最小 値5=最大	保護 (V2.6⇒新機能): あなたのESCとモーター保護レベルを定義します。バッテリー保護はオートマティックで常にアクティブです。 カットオフ電圧に到達した場合でも、追加の30秒間で、依然として減速での駆動が可能になります。 注: モーター温度シャットダウンがレース終盤前に近づいた場合、モーター温度保護のスイッチオフを考えるかもしれません。 モーターは、オーバーヒートの可能性があります。その場合、モーター保証は凶失となりますのでご注意ください。それゆえ、モーター保護の使用を強くお勧めします!
インテリジェントブレーキリバースv1.0: ファームウェアのこの専用部分は、ブレーキと後方駆動間の切替え時の経験を駆動する、新レベルを提供します。同時に、リバース駆動速度は以前のバージョンよりも増加しています。			

新LRP IX8シリーズTEAMソフトウェアV2.6

MODE	1		2	3	4
赤色LED					
黄色LED			同時	交互	
青色LED 値	駆動モードプロフィール		初期駆動	パワープロフィール	保護
	[リバース]	[方向]	[%]	値	[-]
0			1	1	モーター&ESC
1	なし	CCW (通常)	3	2	ESCのみ
2	あり		6	3	
3	なし	CW (リバース)	9	4	
4	あり		12	5	

ホワイト	工場出荷時の設定
------	----------

„モードプログラム“の入手方法

MODEボタンを最低3秒間押します。

- ・ 保存された設定を確認する方法 ➡ 青色SET-LEDの点滅回数をカウントします。
- ・ 設定を変更する方法 ➡ SETボタンを押す度に1ステップずつ設定が増えます。
- ・ 次のModeを取得する方法 ➡ MODEボタンを一度押します。
- ・ プログラムモードを残す方法 ➡ MODEボタンをもう一度押すことで最後のモードになります。また、これであなたの設定は保存されます。

ソフトウェア更新後、スピードコントロールを工場出荷時設定にリセットします。各ソフトウェア更新後には必ず行ってください!

送信機のスイッチをオンにしてからSETボタンを押し、スピードコントロールのスイッチがオンになるまでSETボタンを押し続けます。これでスピードコントロールが、工場出荷時のデフォルト設定になります。

スピードコントロールを送信機に調整します。各ソフトウェア更新後には必ず行ってください!

バッテリーにスピードコントロールを接続し、ユニットのスイッチをオンにします。

- ・ SETボタンを最低3秒間押したままにします。➡ セットアップモードに入り、SET LEDが青色に点滅します (設定が完了するまで点滅します)。
- ・ 送信機をニュートラル位置にし、SETボタンを一度押す。➡ ニュートラル設定が保存され、MODE LEDが黄色に点滅し、SET LEDが青色に点滅します。
- ・ 送信機をフルスロットルで保持し、SETボタンを一度押す。➡ フルスロットル設定が保存され、MODE LEDが赤色に点滅し、SET LEDが青色に点滅します。
- ・ 送信機をフルブレーキで保持し、SETボタンを一度押す。➡ ブレーキ設定が保存され、LEDが赤色(MODE)と青色(SET)に点灯します。

最大温度を読み取る方法:

ESC温度のためには、MODEボタンを押して、スピードコントロールのスイッチが入るまで長押しします。それからボタンを離します。MODEボタンを再び押すと、モーター温度の読み取りに変更します。

温度読み取りには「シャットダウンまでの温度」を示すLED点滅回数をカウント

青色 LED	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
温度 °C	> -45°C	-40°C	-35°C	-30°C	-25°C	-20°C	-15°C	-10°C	-5°C	シャットダウン
温度 °F	> -81°F	-72°F	-63°F	-54°F	-45°F	-36°F	-27°F	-18°F	-9°F	シャットダウン

ご注意: 高温および高負荷条件では、4mmプラグにカットし、モーターケーブルをモーターに直接はんだ付けすることをお勧めします。コネクタプラグがしっかりと電源ソケットに配置されていることを全ての接続において常に確認してください。このことがあなたのESCをシャットダウンや故障から保護します!